

2024年7月31日

各位

三菱UFJ信託銀行株式会社

「第6回プラチナキャリア・アワード」への取り組みについて

三菱UFJ信託銀行株式会社(取締役社長 ながしま いわお 長島 巖)は、未来共創イニシアティブ(株式会社三菱総合研究所が運営)とともに、社会が大きく変わる中で、働く人に期待される新たなキャリア像「プラチナキャリア」を提言しています。

「プラチナキャリア」とは

人生100年時代、年齢を問わず自己の成長や所属する企業の発展、ひいては社会課題解決を目指し、自律的に学び、経験を通じてスキルを磨き、得られたスキルを存分に活かして活躍していくキャリア

人生100年時代を迎え、働く期間は長期化し、働き方も多様化しつつあります。さらに、生成AIをはじめデジタル技術の進歩は著しく、社会を大きく変え始めています。そのような変化のもと、若者からシニアまで年齢によらず多くの人々がリスキングを行い、一人ひとりがライフスタイルに合わせて活躍できる企業社会の実現は、少子高齢化に直面する日本社会の持続的成長のため必須です。

その重要性が企業社会でも広く理解されるよう、三菱UFJ信託銀行と未来共創イニシアティブでは、株式会社東洋経済新報社の協力のもと、企業表彰制度「プラチナキャリア・アワード」に取り組んでいます。

「プラチナキャリア・アワード」とは

社員のプラチナキャリア形成、発揮の環境を整備し、推進している企業を「長期的視点」「自律的学び」「社会課題解決」に着目して表彰するもので、2019年から毎年実施

今般、有識者による審査委員会(審査委員長 株式会社三菱総合研究所小宮山宏理事長)において、第6回プラチナキャリア・アワードの受賞企業が決定したことを受け、厚生労働省、株式会社東京証券取引所の後援を得て、本日、表彰式および記念シンポジウムを東証ホールにて開催いたします。詳しくは、以下のサイトをご覧ください。

<https://platinumcareer.mri.co.jp/> (プラチナキャリア・アワード専用サイトです)

三菱UFJ信託銀行は、このプラチナキャリアに関する取り組みを当初より推進しておりますが、その理念浸透を資本市場からも促す狙いで、ドイツ取引所傘下の指数提供会社STOXX社*と共同で日本株指数「iSTOXX MUTB Japan プラチナキャリア 150 インデックス」を開発し、昨年5月からは自己資金を用いて同指数に連動したファンドの運用も開始しております。今後も「安心・豊かな社会」の実現にお役に立てるよう、この取り組みを皆さまと一緒に幅広く推進してまいります。

* STOXX(ストックス)社の概要

- ・1997年設立のドイツ取引所(Deutsche Börse Group)傘下のインデックス開発・提供会社
- ・2023年11月、米国議決権行使助言会社ISS社と統合し、設立されたISS STOXX社のインデックス事業部門

以上